

酉年について

酉は十二支の一つでの第10番目にあたります。酉の月は旧暦の8月で、刻は18時を中心とする約2時間で方角は西です。

酉が十二支の10番目になった理由は、神様に新年の挨拶に向かったとき猿と犬の喧嘩を仲裁してもらったため、猿と犬に挟まれた10番目の干支になったそうです。

酉は、ニワトリのことを指します。ニワトリは、弥生時代に中国から日本に入ってきたとされています。最初は、食用ではなく、夜明けを知らせる「時告げ鳥」として使われていたといわれています。新春の季語の一つに元旦のニワトリの第一声である「初鶏」があります。

また、奈良・平安期のころに闘鶏が行われるようになり、江戸時代に入ると、食用として用いられるようになりました。

鏡開きについて

鏡開きは、正月に神様や仏様に供えた鏡餅を食べる、日本の年中行事です。江戸時代の武家社会では、正月に一区切りをつけ、1年の仕事始めとするため、鏡などに供えたお餅を雑煮などにして食した風習が一般化したものです。一般的には、松の内(1月7日)が終わったあとの1月11日に行われます。もともとは、20日に鏡開きを行っていたようですが、徳川家光が、4月20日に亡くなったため、月命日の20日を避けて11日に行われるようになったようです。京都などの一部では、1月4日に行われることもあります。

メンバーの声

ココラボ西新の利用を開始して、約3ヶ月半が経ちました。初めは分からない事も多々ありましたが、その都度、職員の方や先輩利用者の方々が優しく教えてくださったので、徐々に慣れていくことができました。

今では、時に自分のペースで、時に周りの方々と協力しながら、仕事に取り組ませていただいております。

新年ということで、今年は、ここでの仕事や勉強を通して、より一層自分を成長させていける一年にしたいと思っています。

そして、そのチャンスと環境を提供して下さるココラボという居場所があることに感謝しながら、一日一日を大切にしていきたいと思っています。

インフルエンザに対する予防・対策

ワクチン接種は、感染後、発症する可能性を低減させる効果と、発症したときの重症化防止に効果があります。

石鹸・アルコール消毒などで**手洗い**をすると手についたインフルエンザウィルスを除去するのに有効です。

空気が乾燥すると、インフルエンザにかかりやすくなるので、室内では、適切な湿度(50%~60%)を保つことを心がけましょう。

十分な休養とバランスの取れた食事を日頃から心がけ体の抵抗力を強めましょう。

<インフルエンザにかかったら>

早めに医療機関を受診し、外出を控え、休養をとり安静にしましょう。

水分補給を欠かさず、睡眠を十分に取らしましょう。

<1月のお休み>

1日(日)~3日(火)

8日(日)

14日(土) 15日(日)

22日(日)

28日(土) 29日(日)



〒814-0002
福岡市早良区西新
4-9-6
ふくかねビル3F

TEL: 092-407-3809
FAX: 092-407-3869
営業日: 月~土曜日



平成二十九年一月号

ココラボ西新 広報紙